

審査項目	細別	対象	評価対象項目
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ① 諸図等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ② 施工図等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ③ 施工計画書等で出来形の管理基準を設定し、計画に基づく管理を実施している。 <input type="checkbox"/> ④ 出来形の管理記録の整備が、良好であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑤ 出来形の管理が、工夫されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑥ 現場における出来形が、設計図書を満足し、適切な施工であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑦ 現場における出来形が良好で、施工の精度が高い。 <input type="checkbox"/> ⑧ 不可視部分となる出来形が、工事写真、施工記録により、確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑨ 解体又は撤去工事の場合、撤去対象物の範囲等が確認でき、適切な処分をしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑩ その他 理由： <input type="checkbox"/> (減点) 該当すれば d 評価とする。 出来形の管理に関して、監督職員から文書で指示を行い改善された。 <input type="checkbox"/> (減点) 該当すれば e 評価とする。 出来形が不適切であった為、工事請負契約書第 3 1 条に基づく修補指示を検査職員が行った。
評価			
a：出来形が特に優れている。a'：出来形が優れている。b：出来形が特に良好である。b'：出来形が良好である。c：出来形が適切である。 d：出来形がやや不適切である。e：出来形が不適切である。			
該当項目が 90%以上・・・a 該当項目が 80%以上 90%未満・・・a' 該当項目が 70%以上 80%未満・・・b 該当項目が 60%以上 70%未満・・・b' 該当項目が 50%以上 60%未満・・・c 該当項目が 50%未満・・・d	① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率 (%) 計算 の値で評価する。 ③ 評価値 ()% = (評価数 / 対象評価項目数) × 100		
	評価＝ d	8 項	0 項目 0 %

※ 1. 出来形の対象は「材料、機材」と「施工の完了したもの」であり、工事目的物の形状、寸法、位置、数量並びに管理記録と設計図書を対比することにより評価を行う。

審査項目	細別	対象	評価対象項目
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅱ. 品質 建築工事	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ①材料・製品の品質が、製作図等により確認でき、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ②施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が、適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ③材料の品質確認記録の内容が、適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ④品質の確認結果が、分りやすく整理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑤施工の品質が適切であり、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑥建具、ユニット等の性能及び機能に関する確認方法が適切であり、記録の内容が設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑦躯体工事における施工の品質が、施工記録により確認でき、良好であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑧内外仕上げ工事における施工の品質が、施工記録等により確認でき、良好であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑨その他の工事（躯体・内外仕上げを除く）における施工の品質が、施工記録等により確認でき、良好であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑩不可視部分となる品質が、工事写真、施工記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑪中間検査や既済検査での工夫や良好な施工の品質が、継続して確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑫その他 理由：
	工事比率		<input type="checkbox"/> （減点）該当すればd評価とする。 品質の管理に関して、監督職員から文書で指示を行い改善された。 <input type="checkbox"/> （減点）該当すればe評価とする。 品質が不適切であったため、工事請負契約書第31条に基づく修補指示を検査職員が行った。
	1.00		
評価			
a：品質が特に優れている。a'：品質が優れている。b：品質が特に良好である。b'：品質が良好である。c：品質が適切である。d：品質がやや不適切である。e：品質が不適切である。			
該当項目が90%以上・・・a 該当項目が80%以上90%未満・・・a' 該当項目が70%以上80%未満・・・b 該当項目が60%以上70%未満・・・b' 該当項目が50%以上60%未満・・・c 該当項目が50%未満・・・d	①「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。 ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。 ③評価値（ ）% = (評価数/対象評価項目数) × 100		
	評価＝ d	7 項	0 項目 0 %

※1. 目的物の品質の水準を評価すること。

※2. 品質の対象は、「材料、機材」と「施工が完了したもの（システムを含む）」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。

※3. デザインビルド方式（設計・施工一括発注方式）等で建築工事・電気設備工事・暖冷房衛生設備工事等が2工種以上複合している工事については、それぞれの工種毎に評価し、

工事費内訳による加重平均などの方法によってよいものとする。また、改修工事等で付帯工事を含む場合は、主要工事で評価するものとし工事比率は1.0とする。

審査項目	細別	対象	評価対象項目
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質 暖冷房衛生設備工事 機械設備工事	<input type="checkbox"/> ①機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ②施工の各段階における完了時の試験方法及び記録の方法が、適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ③機材の品質確認記録の内容が、適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ④品質の確認結果が、分りやすく整理されていることが確認できる <input type="checkbox"/> ⑤施工の品質が適切であり、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑥施工の品質が、試験や検査結果等の結果の記録により、優れていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑦システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法が適切であり、記録の内容が、設計図書を満足していることを確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑧システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法に、工夫がある。 <input type="checkbox"/> ⑨不可視部分となる品質が、工事写真、施工記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑩中間検査や既済検査での工夫や良好な施工の品質が、継続して確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑪運転・点検上の表示及び危険箇所などの表示等が明確で解りやすい。 <input type="checkbox"/> ⑫その他 理由	
	工事比率		
	1.00		
		<input type="checkbox"/> (減点) 該当すれば d 評価とする。 品質の管理に関して、監督職員から文書で指示を行い改善された。 <input type="checkbox"/> (減点) 該当すれば e 評価とする。 品質が不適切であったため、工事請負契約書第 3 1 条に基づく修補指示を検査職員が行った。	

評価

a : 品質が特に優れている。a' : 品質が優れている。b : 品質が特に良好である。b' : 品質が良好である。c : 品質が適切である。d : 品質がやや不適切である。e : 品質が不適切である。

該当項目が 90%以上・・・a 該当項目が 80%以上 90%未満・・・a' 該当項目が 70%以上 80%未満・・・b 該当項目が 60%以上 70%未満・・・b' 該当項目が 50%以上 60%未満・・・c 該当項目が 50%未満・・・d	①「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。 ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値()%=(評価数/対象評価項目数)×100			
評価＝ d	6 項	0 項目	0	%

※1. 機械設備工事とは、エレベーター、エスカレーター設備工事等の建設業法における機械器具設置工事をいう。

※2. 目的物の品質の水準を評価すること。

※3. 品質の対象は、「材料、機材」と「施工が完了したもの(システムを含む)」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。

※4. デザインビルド方式(設計・施工一括発注方式)等で建築工事・電気設備工事・暖冷房衛生設備工事等が2工種以上複合している工事については、それぞれの工種毎に評価し、工事費内訳による加重平均などの方法によってよいものとする。また、改修工事等で付帯工事を含む場合は、主要工事の評価するものとし工事比率は1.0とする。

品質の評価計＝	d	19 項	0 項目	0	%
---------	---	------	------	---	---

審査項目	細別	対象	評価対象項目
3. 出来形 及び 出来ばえ	II. 品質 解体工事		c評価とする。
c：品質が適切である。			
	評価=C		

考查項目	細別	対象	評価対象項目
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅲ・出来ばえ建築工事	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ①きめ細やかな施工がなされ、取り合いの納まりや端部まで仕上がりが良い。
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ②関連工事（工種）又は既存部分との調整がなされ、調和が良い仕上がりである。
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ③使い勝手や使用者の安全に対する配慮に優れている。
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ④仕上がりの状態が良好で、作動状態も良好である。
	工事比率	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ⑤色調が均一であり、色むら等が無く、全体的な美観が良好である。
	1.00	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ⑥材料・製品の割付や通り等が良く、全体的な出来ばえが良好である。
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ⑦保身に配慮した施工がなされている。
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ⑧その他
			理由：
		<input type="checkbox"/>	（減点）該当すればd評価とする。 出来ばえが劣っている。
評価			
a：全体的な完成度が優れている。 b：全体的な完成度が良好である。 c：全体的な完成度が適切である。 d：全体的な完成度が劣っている。			
該当項目が90%以上 該当項目が80%以上90%未満 該当項目が80%未満	・ ・ a ・ ・ b ・ ・ c	①「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。 ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。 ③評価値（ ）% = (評価数 / 対象評価項目数) × 工事比率 × 100 ④評価対象項目数が2項目以下の場合は、全て該当してもc評価とする。	
評価＝	c	1 項	0 項目 0 %

※1. 全体的な仕上がり状態、機能を評価する。

※2. 出来ばえの評価は、全体的な仕上がり状態、形状、配置及び関連工事との調和、目的物としての機能などについて、観察、計測等により技術的な評価を行う。

※3. デザインビルド方式（設計・施工一括発注方式）等で建築工事・電気設備工事・暖冷房衛生設備工事等が2工種以上複合している工事については、それぞれの工種毎に評価し、工事費内訳による加重平均などの方法によってよいものとする。また、改修工事等で付帯工事を含む場合は、主要工事の評価するものとし工事比率は1.0とする。

考查項目	細別	対象	評価対象項目
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅲ. 出来ばえ 電気設備工事 受変電設備工事	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ①きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> ②関連工事（工種）又は既存部分との調整がなされ、調和が良い仕上がりである。 <input type="checkbox"/> ③機器又はシステムとして、運転状態が正常であり、性能が優れている。 <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減への対策が優れている。 <input type="checkbox"/> ⑤運転操作及び保守点検等の容易さを確保するため配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> ⑥その他 理由：
	工事比率 1.00		<input type="checkbox"/> （減点）該当すればd評価とする。 出来ばえが劣っている。
評価			
a：全体的な完成度が優れている。b：全体的な完成度が良好である。c：全体的な完成度が適切である。d：全体的な完成度が劣っている。			
該当項目が90%以上・・・a 該当項目が80%以上90%未満・・・b 該当項目が80%未満・・・c	①「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。 ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。 ③評価値（ ）%＝（評価数／対象評価項目数）×工事比率×100 ④評価対象項目数が2項目以下の場合は、全て該当してもc評価とする。		
評価＝	c	1 項	0 項目 0 %

※1. 全体的な仕上がり状態、機能を評価する。

※2. 出来ばえの評価は、全体的な仕上がり状態、形状、配置及び関連工事との調和、目的物としての機能などについて、観察、計測等により技術的な評価を行う。

※3. デザインビルド方式（設計・施工一括発注方式）等で建築工事・電気設備工事・暖冷房衛生設備工事等が2工種以上複合している工事については、それぞれの工種毎に評価し、工事費内訳による加重平均などの方法によってよいものとする。また、改修工事等で付帯工事を含む場合は、主要工事で評価するものとし工事比率は1.0とする。

考查項目	細別	対象	評価対象項目
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅲ. 出来ばえ 暖冷房衛生設備 工事 機械設備工事	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ①きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> ②関連工事（工種）又は既存部分との調整がなされ、調和が良い仕上がりである。 <input type="checkbox"/> ③機器又はシステムとして、運転状態が正常であり、性能が優れている。 <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減への対策が優れている。 <input type="checkbox"/> ⑤運転操作及び保守点検等の容易さを確保するため配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> ⑥その他 理由：
	工事比率	<input type="checkbox"/>	
	1.00	<input type="checkbox"/>	
		<input type="checkbox"/>	（減点）該当すればd評価とする。 出来ばえが劣っている。
評価			
a：全体的な完成度が優れている。b：全体的な完成度が良好である。c：全体的な完成度が適切である。d：全体的な完成度が劣っている。			
該当項目が90%以上・・・a 該当項目が80%以上90%未満・・・b 該当項目が80%未満・・・c		①「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。 ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。 ③評価値（ ）%＝（評価数／対象評価項目数）×工事比率×100 ④評価対象項目数が2項目以下の場合は、全て該当してもc評価とする。	
評価＝	c	1 項	0 項目 0 %

*1. 機械設備工事とは、エレベーター、エスカレーター設備工事等の建設業法による機械設備工事をいう。

※2. 全体的な仕上がり状態、機能の評価する。

※3. 出来ばえの評価は、全体的な仕上がり状態、形状、配置及び関連工事との調和、目的物としての機能などについて、観察、計測等により技術的な評価を行う。

※4. デザインビルド方式（設計・施工一括発注方式）等で建築工事・電気設備工事・暖冷房衛生設備工事等が2工種以上複合している工事については、それぞれの工種毎に評価し、工事費内訳による加重平均などの方法によってよいものとする。また、改修工事等で付帯工事を含む場合は、主要工事で評価するものとし工事比率は1.0とする。

出来ばえの評価計＝	c	3 項	0 項目 0 %
-----------	---	-----	----------

考查項目	細別	対象	評価対象項目
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅲ. 出来ばえ解体工事	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ①埋め戻しや整地の状況がよい。 <input type="checkbox"/> ②施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> ③解体残材は良好に除去され、ガラ等が残存していない。 <input type="checkbox"/> ④解体部分と周囲の敷地との取り合いが適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> ⑤残存する構造物に損傷がなく取り合い部の施工が良好である。 <input type="checkbox"/> ⑥その他 理由： <input type="checkbox"/> (減点) 該当すればd評価とする。 出来ばえが劣っている。
評価			
a：全体的な完成度が優れている。b：全体的な完成度が良好である。c：全体的な完成度が適切である。d：全体的な完成度が劣っている。			
該当項目が90%以上・・・a 該当項目が60%以上90%未満・・・b 該当項目が60%未満・・・c	①「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。 ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値()%=(評価数/対象評価項目数)×工事比率×100 ④評価対象項目数が2項目以下の場合、全て該当してもc評価とする。		
評価＝	#####	0 項	0 項目 #DIV/0! %